



中部電力

2023年度第1四半期 決算説明資料

2023年7月28日

I	2023年度第1四半期 決算概要	<スライド番号>
	決算概要 1
	セグメント別決算概要 4
	発電電力量 8
	(参考) 期ずれ影響のイメージ (実績) 9
	2023年度 業績見通し10
	(参考) 期ずれ影響のイメージ (年度見通し)12
II	参考データ：決算・財務関連	<スライド番号>
	連結収支比較表13
	連結財政状態の概要14
	2023年度 セグメント別業績見通し15
	財務関連指標16

I 2023年度第1四半期 決算概要

(注) 「年度」表記は4月から翌年3月までの期間を、「1Q」表記は4月から6月までの期間を指します。
表示単位未満の数値について、金額は切り捨て、販売電力量や発電電力量などの諸元は四捨五入で記載しております。

〈決算のポイント〉（連結）

- 売上高：8,976億円
燃料費調整額の増加（+1,197億円※）などから、前年同期に比べ1,316億円の増収
※電気価格激変緩和対策補助金 +651億円を含む
- 経常損益：2,429億円
期ずれが差損から差益に転じたこと（+1,450億円）や、特別高圧・高圧の標準メニュー見直しによる収入の増加などによるミライズの増益などから、前年同期に比べ2,107億円の増益

- ・ 売上高は、2022/1Qに続き、2年連続の増収
- ・ 経常損益は、2021/1Q以来、2年ぶりの増益
- ・ 2019/1Q以来、4年ぶりの増収増益

(億円,%)

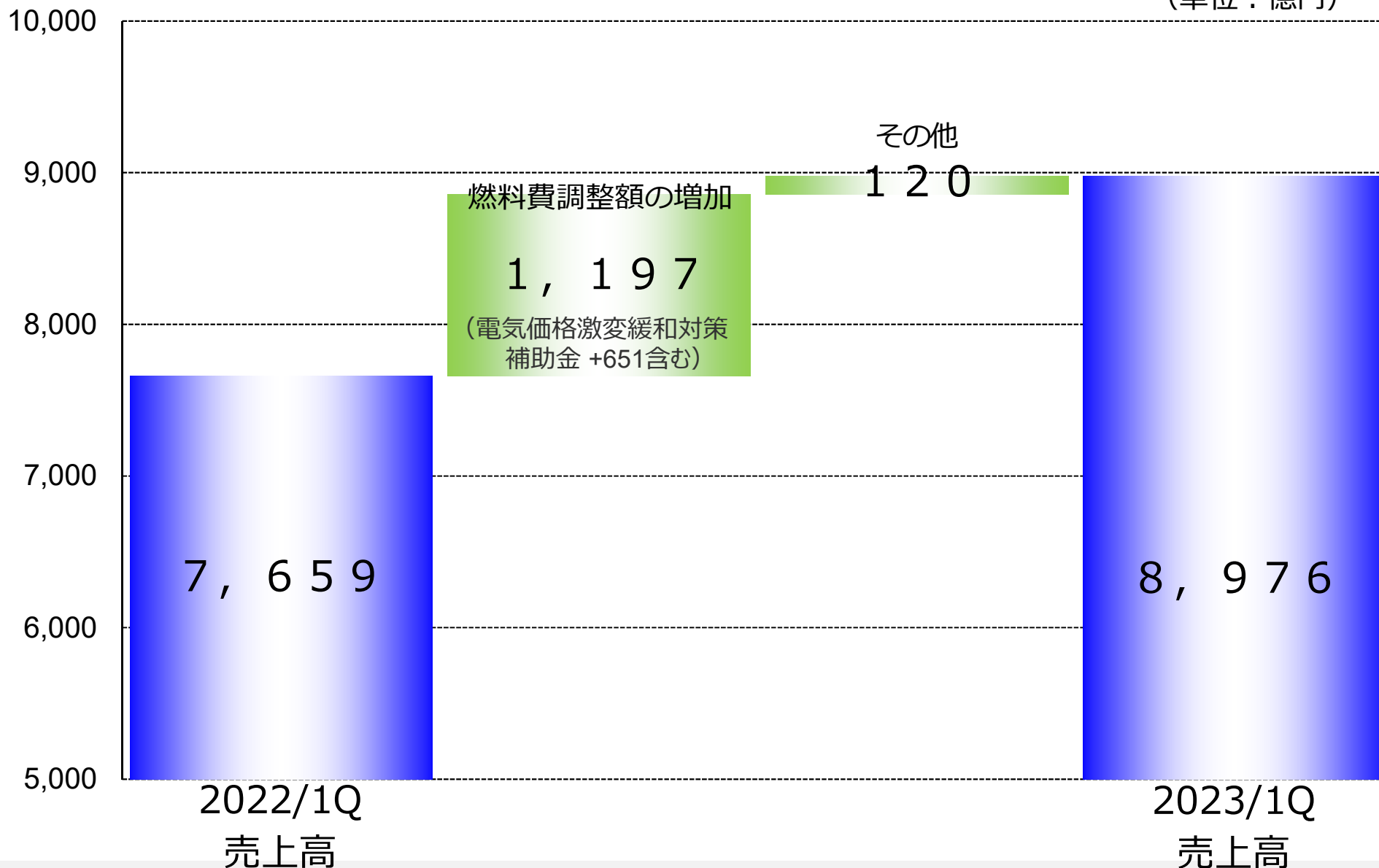
	2023/1Q (A)	2022/1Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
売上高	8,976	7,659	1,316	17.2
営業損益	1,571	414	1,157	278.9
経常損益	2,429 (1,450程度)	322 (790程度)	2,107 (660程度)	654.1 (83.0)
特別利益	63	—	63	—
親会社株主に帰属する四半期純損益	2,020	205	1,815	883.5

(注) ・ 連結対象会社数 2023/1Q 連結子会社 62社【△4社】 持分法適用会社 73社【+7社】 【【】内は前年同期差】
・ () 内は期ずれ除き経常損益

決算概要②

〈連結売上高の変動要因〉 (1,316億円の増収)

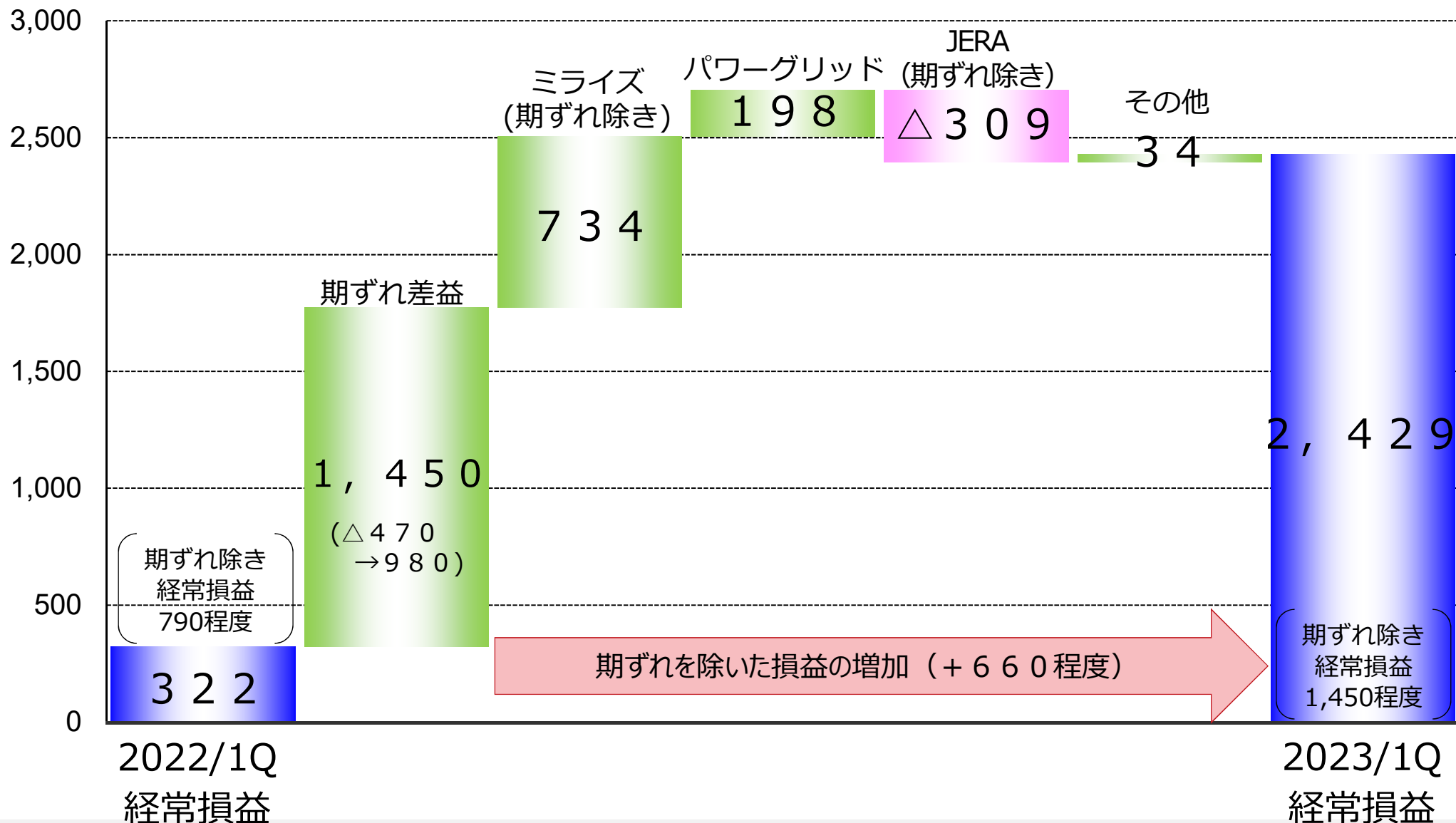
(単位：億円)



決算概要③

〈連結経常損益の変動要因〉 (2,107億円の増益)

(単位：億円)



セグメント別決算概要①

【売上高】

(億円,%)

	2023/1Q (A)	2022/1Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
ミライズ	7,421	5,975	1,446	24.2
パワーグリッド	2,003	2,216	△213	△9.6
その他 (※1)	2,039	1,958	81	4.1
調整額	△2,487	△2,490	2	△0.1
合計	8,976	7,659	1,316	17.2

【経常損益】

(億円,%)

	2023/1Q (A)	2022/1Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
ミライズ	1,192	258	934	360.8
パワーグリッド	212	14	198	大
J E R A (※2)	850	△90	940	—
その他 (※1)	241	435	△194	△44.7
調整額	△67	△296	228	△77.2
合計	2,429	322	2,107	654.1

(注) 各セグメントは内部取引消去前で記載しております。

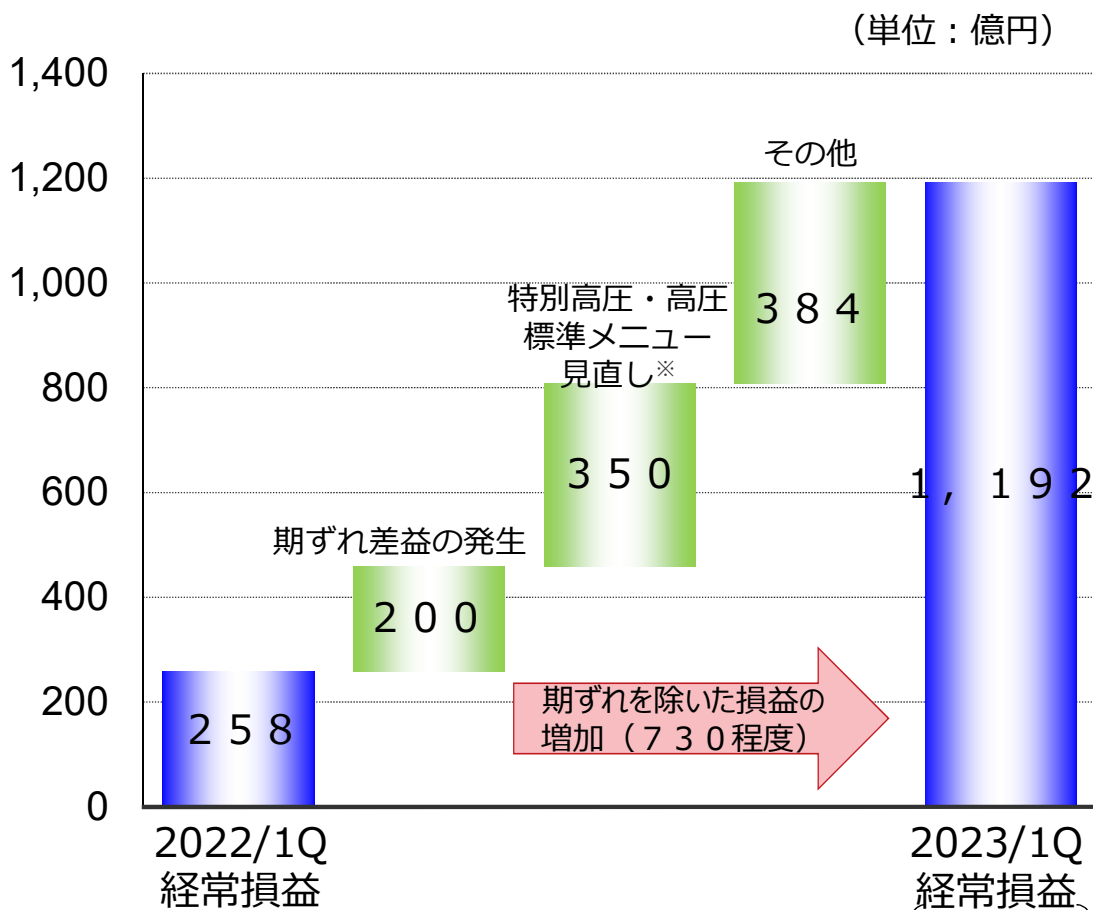
※1 その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、当社の再生可能エネルギーカンパニー、事業創造部門、グローバル事業部門、原子力部門、管理間接部門、その他の関係会社等を含んでおります。

※2 J E R Aは、持分法適用会社のため、売上高は計上されません。

セグメント別決算概要②：ミライズ

〈経常損益の変動要因〉

- 期ずれ差益の発生や、特別高圧・高圧標準メニュー見直しによる収入の増加などにより、前年同期に比べ 934億円の増益（参考）期ずれを除いた経常損益：990億円程度（前年同期に比べ 730億円程度の増益）



※標準メニューの見直しを2023年4月より実施。なお、上記数値には2023年6月分より実施している特別高圧・高圧のお客さま向けの電気料金の負担軽減策が含まれている

期ずれ除き
経常損益
990程度

(販売電力量)

(億kWh,%)

	'23/1Q (A)	'22/1Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
低圧	61	65	△4	△6.5
高圧・特別高圧	171	176	△4	△2.5
合計	232	241	△9	△3.6

競争影響1程度、気温・景気等△10程度

[参考]

グループ合計の 販売電力量	248	263	△16	△6.0
他社販売電力量	19	31	△12	△39.5

※ グループ合計の販売電力量は中部電力ミライズおよびその子会社、関連会社の実績を記載しております。

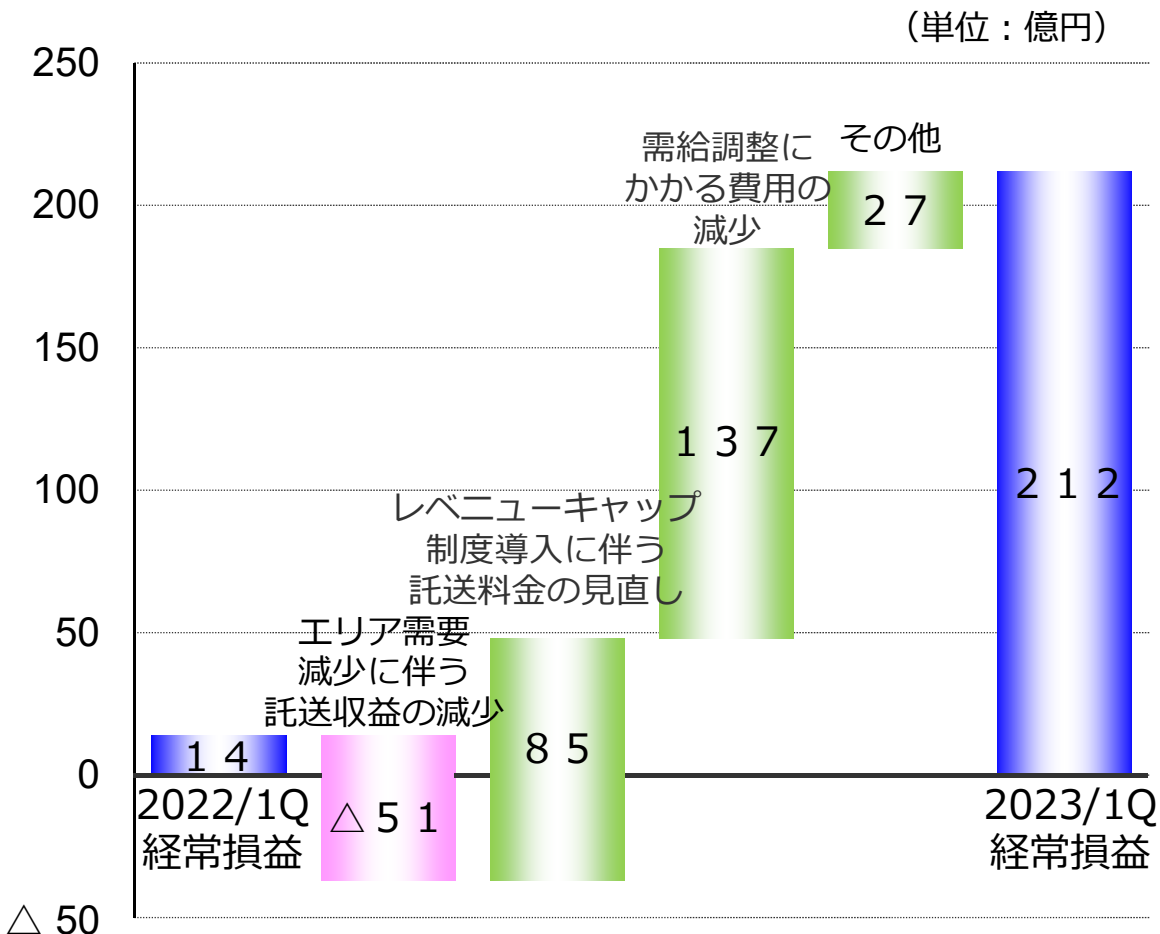
※ 他社販売電力量は中部電力ミライズの子会社および関連会社への販売電力量を除いて記載しております。

※ 他社販売電力量は期末時点で把握している電力量を記載しております。

セグメント別決算概要③：パワーグリッド

〈経常損益の変動要因〉

- エリア需要の減少に伴う託送収益の減少はあったものの、レベニューキャップ制度導入に伴う託送料金の見直しや、需給調整にかかる費用の減少などから、前年同期に比べ 198億円の増益



(エリア需要)

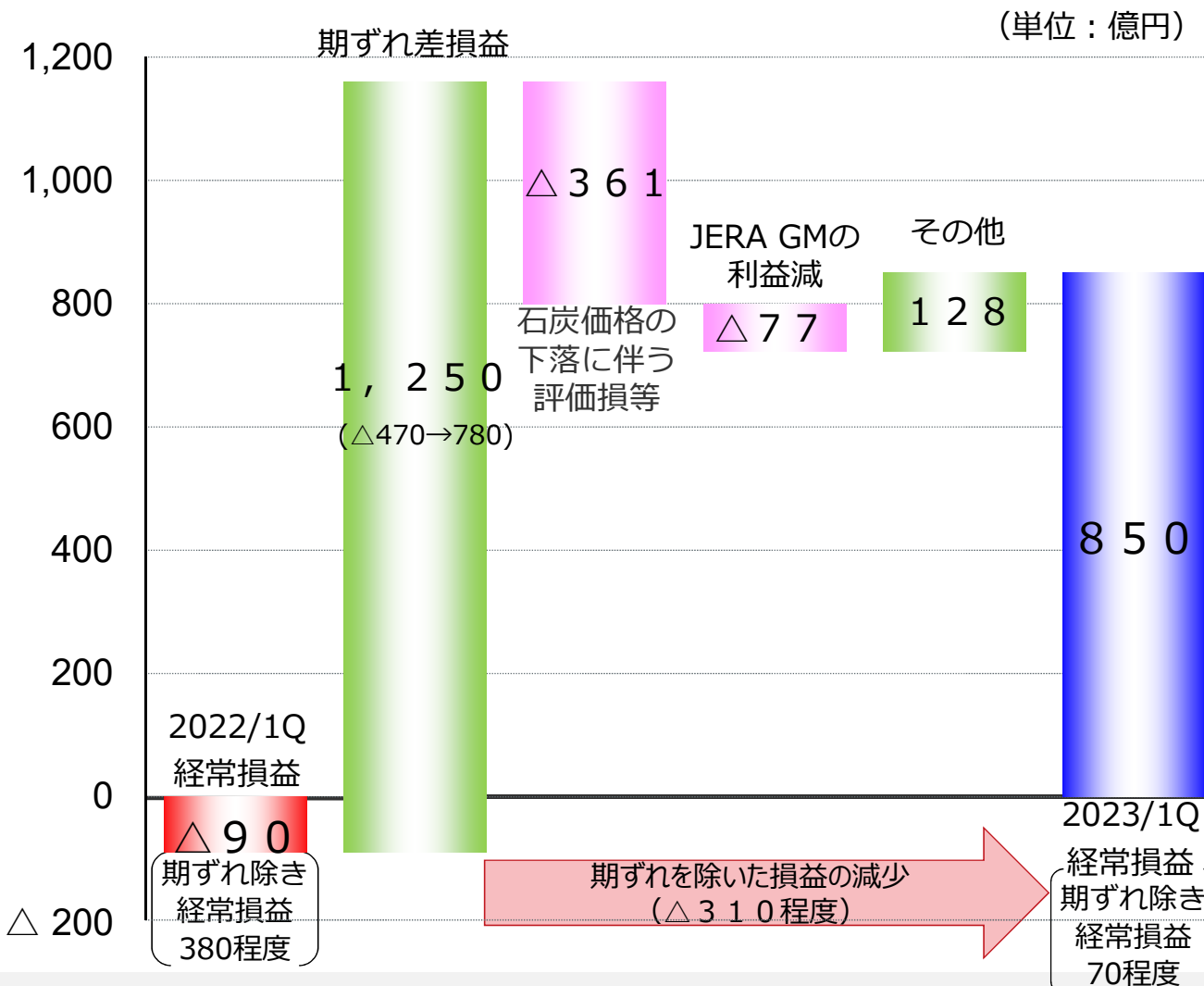
	'23/1Q (A)	'22/1Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
低圧	77	82	△5	△6.4
高圧・特高	198	206	△8	△3.8
合計	275	288	△13	△4.6

(億kWh,%)

セグメント別決算概要④：J E R A

〈経常損益の変動要因〉

- 期ずれが差損から差益に転じたことなどにより、前年同期に比べて940億円の増益
 (参考) 期ずれを除いた経常損益：70億円程度 (前年同期に比べ 310億円程度の減益)



(CIF価格・為替レート)

	'23/1Q (A)	'22/1Q (B)	増減 (A-B)
原油CIF価格(\$/b)	84.0	110.7	△26.7
為替レート(円/\$)	137.4	129.6	7.8

※2023/1Qの原油CIF価格は速報値

(参考：JERA連結決算値) (億円)

	'23/1Q (A)	'22/1Q (B)	増減 (A-B)
連結純損益	1,784 (230程度)	278 (1,250程度)	1,506 (△1,020程度)

() 内は期ずれ除き連結純損益

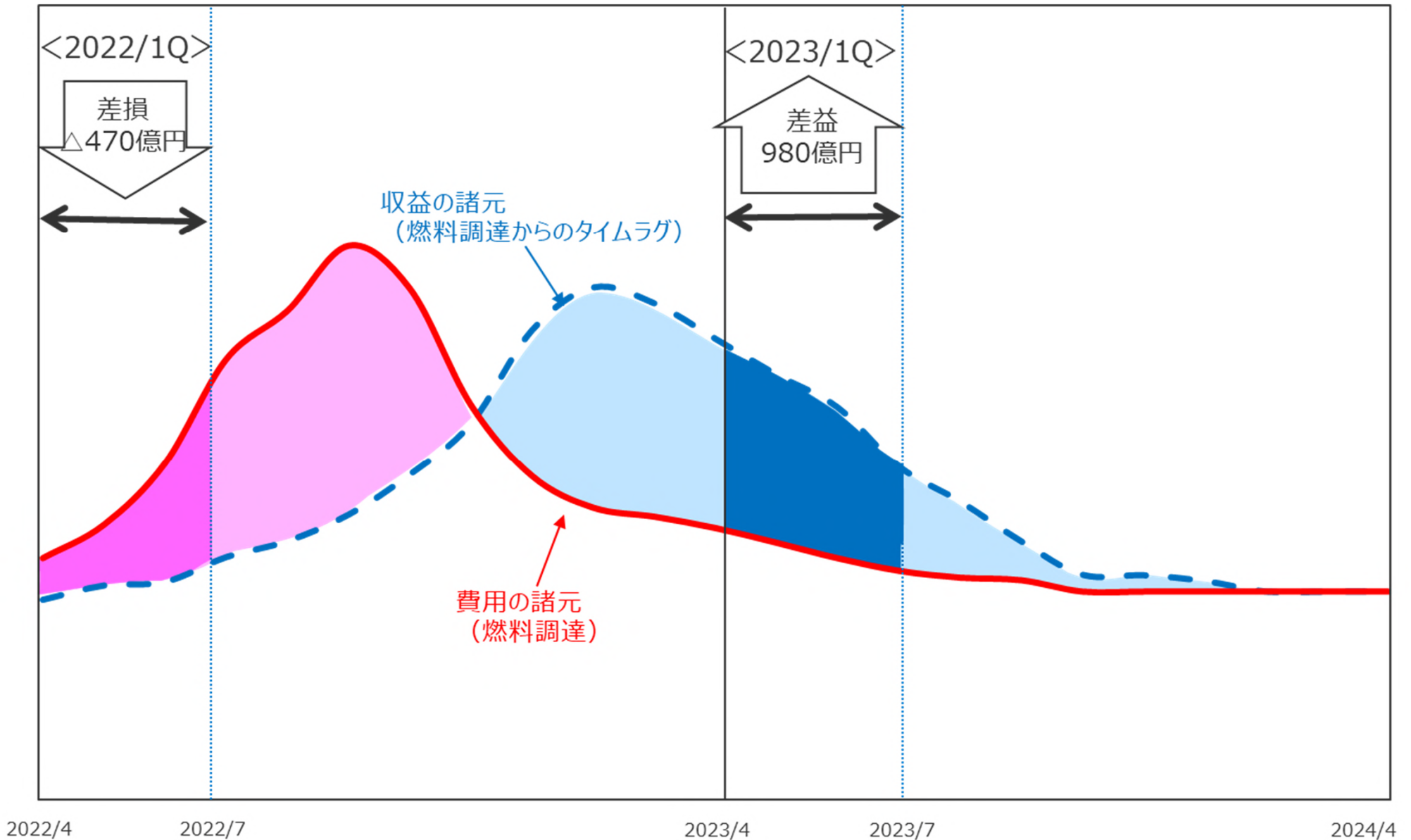
〈発電電力量〉（中部電力）

- **水力** 出水率が前年同期を上回ったことから、6億kWh増加
- **新エネルギー** 前年同期並み

(億kWh,%)

	2023/1Q (A)	2022/1Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
水力 (出水率)	30 (114.2)	24 (87.4)	6 (26.8)	26.8
原子力 (設備利用率)	— (—)	— (—)	— (—)	—
新エネルギー	1	1	0	9.2
合計	31	25	7	26.3

(参考) 期ずれ影響のイメージ (実績)



2023年度 業績見通しの概要①

〈業績見通し〉(連結) 2023年4月28日公表の業績予想値を修正

- 売上高：3兆6,500億円
燃料価格下落に伴う燃料費調整額の減少などにより、前回公表から500億円程度の減収
- 経常損益：3,100億円
燃料価格下落に伴う期ずれ差益の拡大により、前回公表から300億円程度の増益

- ・ 売上高は、2021年度以来、2年ぶりの減収
- ・ 経常損益は、2022年度に続き、2年連続の増益
- ・ 2020年度以来、3年ぶりの減収増益

(億円,%)

	今回公表 (A)	4/28公表 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
売上高	36,500	37,000	△500程度	△1.4
経常損益	3,100 (2,000程度)	2,800 (2,000程度)	300程度 (-)	10.7 (-)
親会社株主に帰属する当期純損益	2,600	2,300	300程度	13.0

[参考] 前期比較

(億円,%)

	今回公表 (A)	2022年度実績 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
売上高	36,500	39,866	△3,400程度	△8.4
経常損益	3,100 (2,000程度)	651 (1,560程度)	2,450程度 (440程度)	375.8 (28.1)
親会社株主に帰属する当期純損益	2,600	382	2,220程度	580.1

() 内は期ずれ除き経常損益

2023年度 業績見通しの概要②

【主要諸元】

(中部電力ミライズの販売電力量)

(億kWh,%)

	今回公表 (A)	4/28公表 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
販売電力量	1,045	1,045	-	-
グループ合計の販売電力量	1,123	1,123	-	-

[参考] 前期比較

競争影響+30程度、景気等△9程度

(億kWh,%)

	今回公表 (A)	2022年度実績 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
販売電力量	1,045	1,024	21	2.0
グループ合計の販売電力量	1,123	1,130	△7	△0.6

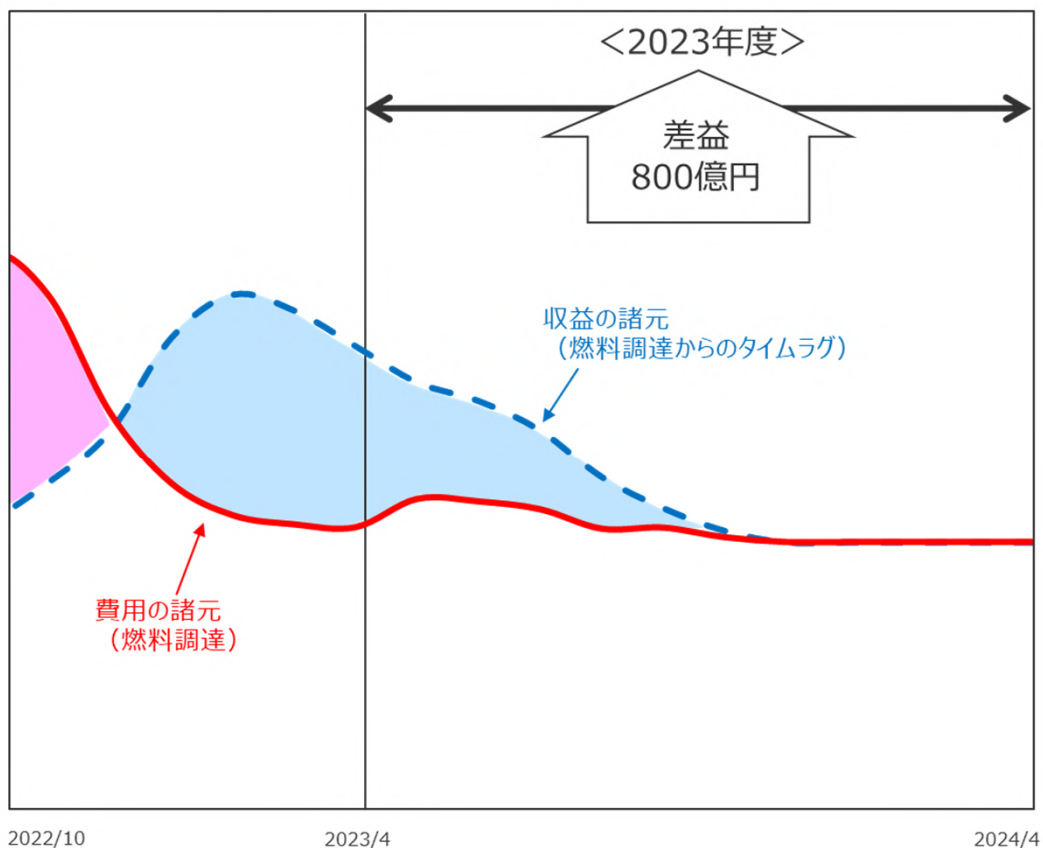
※ グループ合計の販売電力量は、中部電力ミライズおよびその子会社、関連会社の値を記載しております。

(その他)

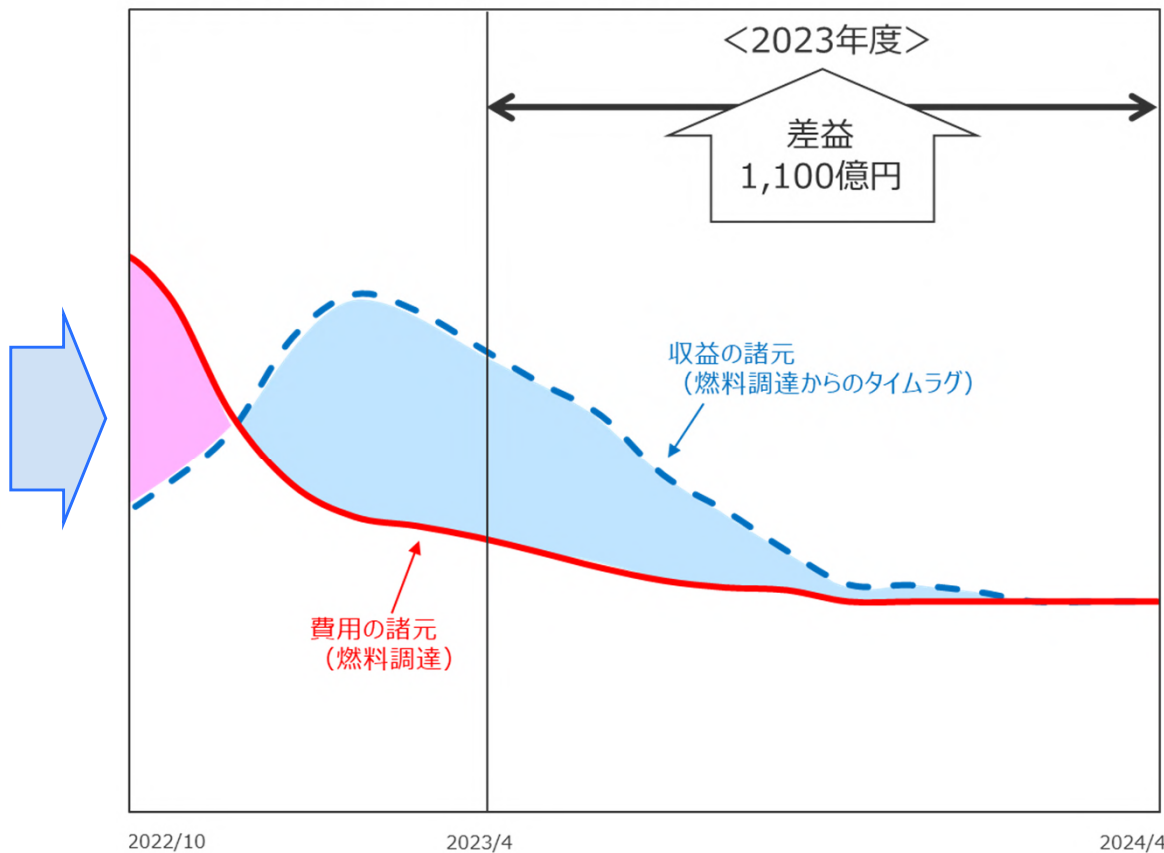
	今回公表	4/28公表	<参考> 2022年度実績
原油CIF価格 (\$/b)	79程度	77程度	103
為替レート (円/\$)	140程度	127程度	136
原子力利用率 (%)	—	—	—

(参考) 期ずれ影響のイメージ (年度見通し)

○4/28公表 (800億円)



○今回公表 (1,100億円)



Ⅱ 参考データ：決算・財務関連

連結収支比較表

(億円,%)

	2023/1Q (A)	2022/1Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
営業収益 (売上高)	8,976	7,659	1,316	17.2
持分法による投資利益	906	—	906	—
その他収益	31	39	△8	△20.6
営業外収益	937	39	898	大
経常収益	9,913	7,698	2,214	28.8
営業費用	7,404	7,244	159	2.2
持分法による投資損失	—	74	△74	—
その他費用	80	57	22	39.6
営業外費用	80	132	△51	△39.2
経常費用	7,484	7,376	107	1.5
(営業損益)	(1,571)	(414)	(1,157)	(278.9)
経常損益	2,429	322	2,107	654.1
濁水準備金引当又は取崩し (△)	2	△2	5	—
特別利益	63	—	63	—
法人税等	453	102	351	342.1
非支配株主に帰属する四半期純損益	15	16	△1	△8.1
親会社株主に帰属する四半期純損益	2,020	205	1,815	883.5

連結財政状態の概要

(億円)

	2023/6末 (A)	2023/3末 (B)	増減 (A-B)
資産	66,102	64,551	1,551
負債	41,796	42,928	△1,132
純資産	24,306	21,622	2,684

	2023/6末 (A)	2023/3末 (B)	増減 (A-B)
自己資本比率(%)	35.2	31.9	3.3
有利子負債残高	29,691	29,257	434

2023年度 セグメント別業績見通し

【経常損益】

(億円,%)

	2023年度予想 (A)	4/28公表 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
ミライズ	800 (700)	750 (700)	50程度 (-)	6.7 (-)
パワーグリッド	700	700	-	-
J E R A	1,500 (500)	1,250 (500)	250程度 (-)	20.0 (-)
その他・調整額	100	100	-	-
合計	3,100 (2,000程度)	2,800 (2,000程度)	300程度 (-)	10.7 (-)

() 内は期ずれ除き経常損益

(参考) JERA連結業績見通し

	2023年度予想 (A)	4/28公表 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
J E R A 連結純損益	3,500 (1,500程度)	3,000 (1,500程度)	500程度 (-)	16.7 (-)

() 内は期ずれ除き連結純損益

(%)

	2023年度予想	2022年度実績	2025年度 中期経営計画公表
ROI C	3.0程度	2.9	3.0以上
ROA	3.0程度	2.8	—
ROE	7.0程度	6.3	7.0程度

※ 期ずれ除きの数値

本資料取扱上のご注意

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる場合があります。